

報道関係各位

News release

2021 年 11 月 24 日

マーサー、日本総報酬サーベイ（Total Remuneration Survey）2021 年度の結果を発表

- 参加企業数は 863 社（昨年 737 社）、うち日系企業は 98 社増（前年比 + 48%）の 302 社にまで急増し、日本国内における報酬サーベイとしては過去最大規模を更新
- 最新の調査結果では、日系企業の課長の賞与込み年収は 1,032 万円（昨対比 -1%）、部長は 1,362 万円（昨対比 -0%）と昨年並みの水準にとどまった。新型コロナウイルス感染症の影響を受けて大幅な給与減が報じられる中、本サーベイ参加企業における報酬水準の落込みは限定的
- 日系企業の報酬を職種別に比較すると、データアナリティクス職種では、全職種中央値と比較して 5~8%報酬額が高く、人材市場における獲得競争の激しさを表す結果に

世界最大級の人事・組織コンサルティング会社マーサーの日本法人であるマーサージャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO・草鹿 泰士）は、日本における報酬に関する市場調査「Total Remuneration Survey（以下、TRS）」の 2021 年版レポートを発表した。

近年、社会・経済構造の変化やコロナ禍でのリモートワークの導入により、関心が高まっていたジョブ型雇用は、人事制度への導入に踏み切る日本企業が相次いだことで一過性のブームの域を脱して確実な潮流となった。これに伴い、“ジョブ型雇用”という言葉はバズワード化し、企業にとって事業・人材戦略に沿った“自社が目指すべきジョブ型雇用”を定義することの重要性が高まっているといえる。

本リリースについて、マーサージャパン プロダクト・ソリューションズ部門代表の増淵匡平は次のように述べている。

「今年ほど日本、特に日系企業における報酬ベンチマークの浸透を感じた年はありません。報酬サーベイデータを使って自社の報酬競争力を把握するだけでなく、報酬制度の運用・メンテナンスの一環として市場報酬水準を定点観測的にチェックするお客様が増えています。ジョブ型雇用の導入検討をはじめ、人材獲得や従業員エンゲージメント向上に、本サーベイデータをご活用いただけましたら幸いです」

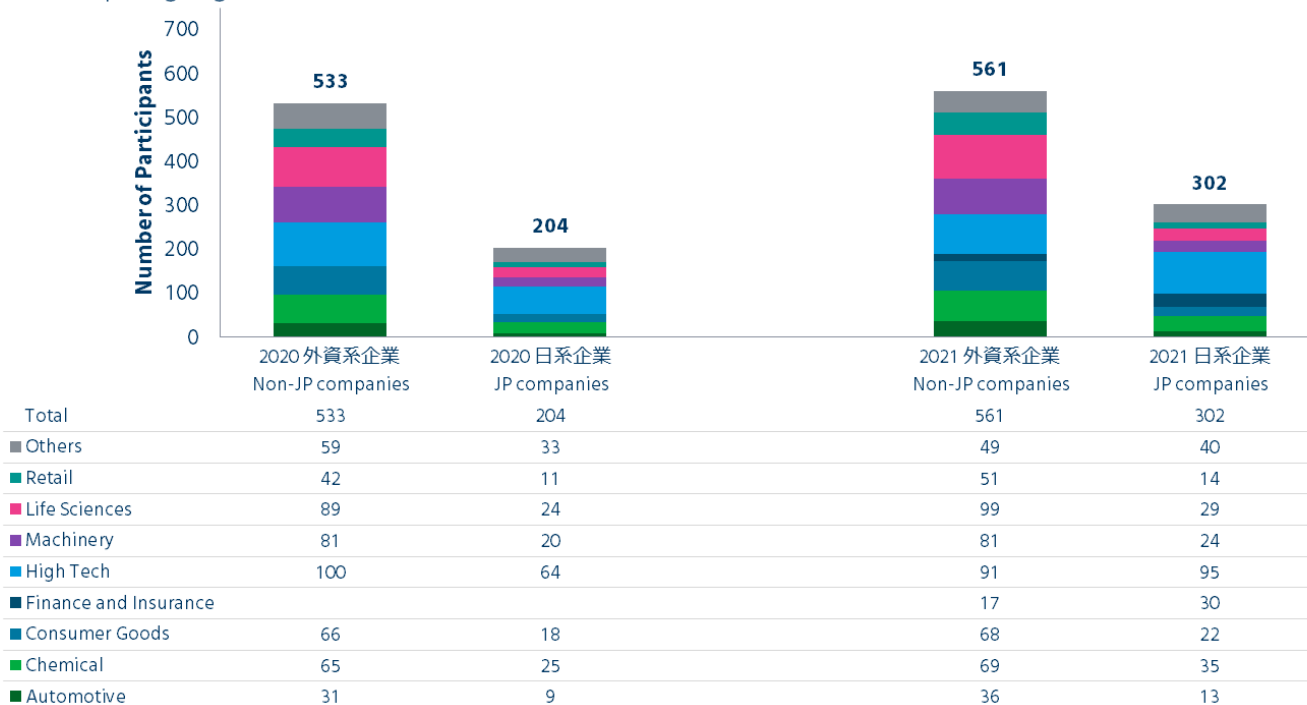
調査結果ハイライト

参加企業数は 863 社（昨年に比べ 126 社増加）に増え、過去最多となった。うち日系企業は 302 社（98 社増）と全体の約 1/3 を占めている

- 金融業界調査がローンチし、初年度の 2021 年は銀行・証券・生損保・フィンテック企業などから 47 社が参加
- ハイテク業界、金融業界、化学業界を中心に日系企業の参加率が上昇
- 外資系企業（日本法人）と比較して、日系企業（本社）は組織規模が大きいいため、参加企業における大規模組織の参加割合が増加

日系／外資系の参加企業数 2021

No. of Participating Organizations 2021 JP VS Non-JP



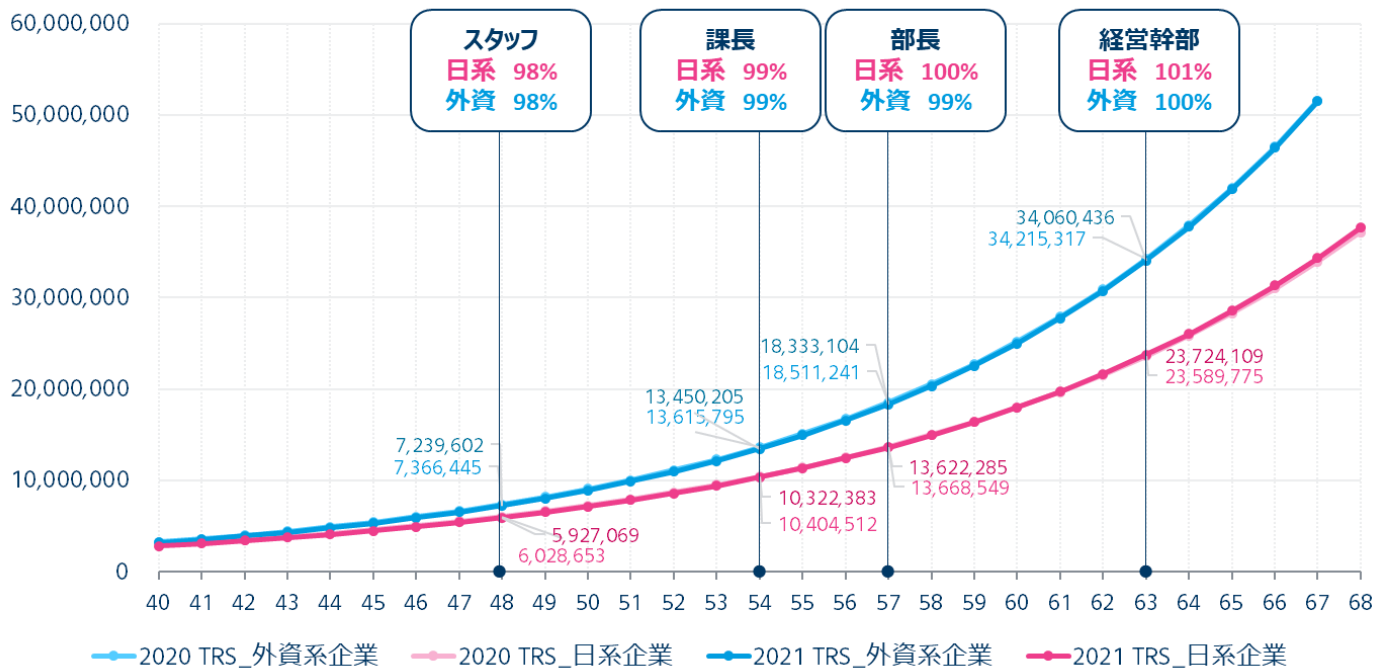
日系企業の課長の賞与込み年収は 1,032 万円（昨対比-1%）、部長は 1,362 万円（昨対比-0%）であった

- 日系企業、外資系企業の年収水準額を 2020 年水準と比較すると、いずれも前年並
- 昇給予算の平均は 2020 年が 1.8%、2021 年が 2.0%。昇給を凍結した企業の割合も 2020 年が 22%、2021 年が 9%と減少していることから、新型コロナウイルス感染症が報酬に与える影響は限定的

日系／外資系の報酬水準比較総現金報酬(手当・賞与込み) 2020-2021

JP/Non-JP TCC Target (includes allowances, STI) 2020 vs 2021

Career Levels	PC
経営幹部: Director	63
部長: Sr. Manager	57
課長: Manager	54
スタッフ: Experienced	48



職種別に日系企業・外資系企業の年収（手当・賞与込み）を比較すると、営業／マーケティング、データアナリティクス、法務の報酬は、全職種中央値を上回っている

- 職種別報酬差は日系企業よりも外資系企業の方が大きい
- 日系企業でも獲得競争が激しいデータアナリティクス職種では入社 1-5 年目の報酬で全職種と 7%程度の報酬差が生じた
- 日系企業のデータアナリティクス職種の年収を 2020 年水準と比較すると、市場昇給予算平均（1.8%）を超え 5~8%上昇した

単位：円

職種	日系企業			
	一般社員 3-5 年目 Experienced Professional (P2)		一般社員 1-3 年目 Entry Professional (P1)	
全職種	5,372,771	100%	4,276,707	100%
経営 / 企画	5,414,576	101%	4,339,276	101%
営業 / マーケティング	5,362,819	100%	4,318,820	101%
データアナリティクス	5,674,921	106%	4,601,827	108%
総務	5,352,186	100%	4,264,046	100%
財務経理	5,358,347	100%	4,346,624	102%
人事	5,328,194	99%	4,303,258	101%
法務	5,554,286	103%	4,469,703	105%
生産	5,560,836	104%	4,261,448	100%
物流	5,467,070	102%	4,311,239	101%

単位：円

職種	外資系企業			
	一般社員 3-5 年目 Experienced Professional (P2)		一般社員 1-3 年目 Entry Professional (P1)	
全職種	6,406,060	100%	5,167,160	100%
経営 / 企画	6,254,258	98%	4,881,645	94%
営業 / マーケティング	6,534,555	102%	5,447,666	105%
データアナリティクス	7,074,009	110%	4,780,000	93%
総務	6,441,840	101%	5,395,091	104%
財務経理	5,973,494	93%	4,940,846	96%
人事	6,278,035	98%	4,909,916	95%
法務	6,764,278	106%	5,916,000	114%
生産	6,114,159	95%	5,155,996	100%
物流	6,084,281	95%	5,121,833	99%

2020-2021 職種別年収（手当・賞与込み）比較

単位：円

職種	日系企業					
	一般社員 3-5 年目 Experienced Professional (P2)			一般社員 1-3 年目 Entry Professional (P1)		
	2021	2020	2021 vs 2020	2021	2020	2021 vs 2020
全職種	5,372,771	5,452,781	99%	4,276,707	4,231,504	101%
経営 / 企画	5,414,576	5,367,251	101%	4,339,276	4,448,678	98%
営業 / マーケティング	5,362,819	5,403,795	99%	4,318,820	4,253,792	102%
データアナリティクス	5,674,921	5,240,000	108%	4,601,827	4,363,815	105%
総務	5,352,186	5,448,847	98%	4,264,046	4,117,893	104%
財務経理	5,358,347	5,548,297	97%	4,346,624	4,194,921	104%
人事	5,328,194	5,302,300	100%	4,303,258	4,124,910	104%
法務	5,554,286	5,487,374	101%	4,469,703	4,441,338	101%
生産	5,560,836	5,632,152	99%	4,261,448	4,259,789	100%
物流	5,467,070	5,581,273	98%	4,311,239	4,264,565	101%

単位：円

職種	外資系企業					
	一般社員 3-5 年目 Experienced Professional (P2)			一般社員 1-3 年目 Entry Professional (P1)		
	2021	2020	2021 vs 2020	2021	2020	2021 vs 2020
全職種	6,406,060	6,462,442	99%	5,167,160	5,225,136	99%
経営 / 企画	6,254,258	6,075,685	103%	4,881,645	5,062,970	96%
営業 / マーケティング	6,534,555	6,574,879	99%	5,447,666	5,229,000	104%
データアナリティクス	7,074,009	7,112,004	99%	4,780,000	5,470,137	87%
総務	6,441,840	6,662,839	97%	5,395,091	5,461,349	99%
財務経理	5,973,494	6,165,031	97%	4,940,846	5,159,409	96%
人事	6,278,035	6,391,044	98%	4,909,916	5,045,251	97%
法務	6,764,278	6,518,773	104%	5,916,000	5,042,605	117%
生産	6,114,159	6,342,498	96%	5,155,996	4,923,885	105%
物流	6,084,281	6,079,409	100%	5,121,833	5,004,912	102%

マーサー総報酬サーベイ（Total Remuneration Survey）は[こちら](#)をご覧ください。

マーサー総報酬サーベイ（TRS）について：マーサーが 30 年以上実施している『総報酬(給与・福利厚生)』のコンセプトに基づく市場調査で、一般に総報酬調査・総報酬サーベイとも呼ばれるものです。

Total Remuneration Survey (TRS) の特徴：

- ・ 世界 140 カ国で実施され、グローバルトップを含む 30,000 社以上/1,500 万人以上のトップポジションから非管理職層まで、全役職員の報酬情報を収集、提供しています。
- ・ 世界同一基準で実施されており、国内だけでなくグローバルで横断的にご活用いただけます。
- ・ 基本報酬、固定/変動賞与、各種福利厚生等の報酬水準のみならず、昇給率、賞与支給状況、雇用動向など労働市場のトレンドも確認することができます。
- ・ 日本では、2021 年は 863 社が参加し、日本の報酬調査として圧倒的な規模となります。

マーサーについて

[マーサー](#) はより輝かしい未来は築くことができるものと信じています。私たちはクライアントと共に、仕事そのものを再定義し必要な改革に導き、退職制度や年金の投資成果を再構築します。そして、真の健康とウェルビーイングへと導くビジョンを掲げています。全世界約 25,000 名のスタッフが 43 カ国をベースに、130 カ国でクライアント企業と共に多様な課題に取り組み、最適なソリューションを総合的に提供しています。マーシュ・マクレナン（NYSE：MMC）の一員として、日本においては 40 年以上の豊富な実績とグローバル・ネットワークを活かし、あらゆる業種の企業・公共団体に対するサービス支援を行っています。

マーシュ・マクレナンについて

[マーシュ・マクレナン](#)（NYSE：MMC）は、グローバルプロフェッショナルサービスを提供する企業グループとして、顧客企業にリスク、戦略、人材分野の助言とソリューションを提供しています。[マーシュ](#)（保険仲介とリスクマネジメント）、[ガイ・カーペンター](#)（再保険仲介・コンサルティング）、[マーサー](#)（組織・人事マネジメント・コンサルティング）、そして[オリバー・ワイマン](#)（戦略コンサルティング）から構成されており、年間総収入 190 億米ドル超、全世界に 81,000 名の従業員を擁し、世界各地の顧客に分析・アドバイスを提供しています。

お問い合わせ

マーサージャパン株式会社

広報: 天野

Tel: 070 7548 7209

Email: pr.japan@mercer.com